

見つめよう わたしのふるさと そしてこの国

この国を背負って立つのはわたしたち。わたしの住むふるさとには、わが国の伝統や文化が脈々と受けつがれている。それらを守り育てる使命がわたしたちにはある。そのため力をいま、養っているだろうか。高度の科学技術の発達、国際化、情報化の波、そしてお年寄りが多くなり子どもが少なくなる世の中、わが国の社会は急激な変化の中にある。わたしたちは、わが国の伝統を大切にしながら、未来を切りひらく力を身につけていかなければならない。

ふるさと——
それは、わたしに
やすらぎと
やさしさと
あたたかさをあたえてくれるところ。

ふるさと——
それは、わたしが帰るところ。
大きくなってふり返ったとき
ここに生まれてよかった
ここに住んでいてよかった
そう、思えるところ。

それが、わたしのふるさと。

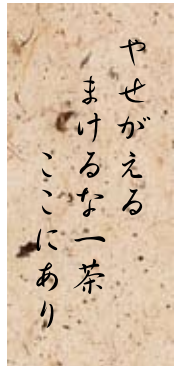


わたしのふるさとしょうかい

語りつぎ 受けつぐ日本らしさ

■わたしたちの生活に息づく日本の文化。語りつがれ受けつがれてきた日本の心。いま、それをどれだけ感じることができるだろうか。

俳句



五七五。わずか17文字がえがきだす心の世界。あなたもちょう戦してみよう。

木造建築



わたしたちの祖先は木で作られた家で暮らしてきた。節が多いのは南を向いて育った木。だから建物の南側に使う。木造の建物は自然との調和がはかられている。木はわたしたちとともに生き続ける。

法隆寺の柱

浮世絵



「名所江戸八景」より 歌川廣重

季節の行事



日本には日本の歴史の中で生まれはぐくまれた音楽がある。その音色を耳にしたとき、わたしたちの音のふるさとに出会ったような気がする。

あなたの好きな日本の伝統音楽

邦楽

あなたの地域で受けつがれる伝統工芸

伝統工芸

各地で受けつがれる伝統工芸。地域の特徴と日本らしさが、長い歴史をこえていまに伝えられている。あなたの地域の「伝統工芸」をさがしてみよう。

受けつがれている日本の文化や伝統に心が動かされるとき、わたしたちはそれらをつくり、受けついできた昔の人々や地域の人々と心で対話をしているのである。

語りつぎ受けつがれているわが国の伝統や文化にどっぷりひたりながら、未来へ向けてわたらしい豊かな心をはぐくんでいきたい。そしてそれらを受けつぎ、さらに発展させていくための力を身につけていきたい。

あなたが知っている日本の技術



技術

古いものだけではない。わが国の高度な技術には世界にほこれるものがたくさんある。船や橋をつくる技術、トンネルをほる技術などは世界の最高水準だろう。これらは、伝統の中にある創造の力を生かしたわたしたちの先輩の努力の結果である。そしてわたしたちがそれをさらにのぼしていく。

伝統や文化を自分の生活や将来にどのように生かすことができるだろうか。

伝統芸能

あなたの興味のある伝統芸能

長い歴史の中で生まれてきた多くの伝統芸能。これらを絶やさず未来へ受けついでいくのも、若いわたしたちの力。地域の伝統芸能もふくめてあなたは何に興味があるだろうか。